

令和6年度 第1回 地域メディア連携協議会

住民の理解と自らの行動につなげるための
情報発信についてメディア機関と共有・連携

近年の温暖化による災害の激甚化、頻発化が顕著となっている中で、国としても災害から国民のいのちとくらしをまもるための防災減災、そして国土強靱化のための5か年加速化計画を進めています。このような対策とあわせて、地域のリスク情報などを関係機関やメディアとの情報共有を通じて、住民等への情報伝達を行い、速やかな行動に結びつけていただくため情報提供と意見交換を行いました。



第1回 地域メディア連携協議会の概要

- 日 時 令和6年6月13日(木) 10:00～11:30
- 場 所 金沢河川国道事務所 2階会議室(Web会議併用)
- 参加団体 【行政機関】
金沢河川国道事務所(事務局)
石川県、金沢地方气象台
- 【メディア機関】
石川テレビ放送、北陸放送、テレビ金沢、
あさがおテレビ、加賀ケーブル、北國新聞社
- 議事次第・情報提供
 - (1) 金沢地方气象台
 - ・3か月予報と防災気象情報の変更点について
 - (2) 金沢河川国道事務所
 - ・洪水についての基礎知識
 - ・手取川梯川流域タイムラインについて
 - ・昨冬の降雪対応について
 - ・大雨による道路の通行止めについて
 - (3) その他(現地視察会について)

○意見交換

各機関からの主な意見

- ・流域ステージの運用で、ステージ2に移行してからが長い場合があったので、改善できるよう検討して欲しい。
- ・現地視察会は取材機会があると参加しやすい。
- ・令和6年1月の大地震を受け、従来のハザードマップの見直し状況を教えて欲しい。
- ・「越水」と「溢水」は、どちらも「氾濫」として表現可能か。
- ・気象情報の量的予報で幅のない表現へ変更したことは画期的。



令和6年度 地域メディア連携協議会 現地視察会

～「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」における 流域治水の取組について～

「地域メディア連携協議会」の取り組みの一つとして、メディアの皆さんに梯川で進めている流域治水対策について理解を深めていただくことで、地域特性を踏まえたより切迫感のある情報発信につなげるとともに、地域メディアとの連携強化を図ることを目的として、現地視察会を開催しました。



↑ 九竜橋川排水機場(小松市)での視察

令和6年度 現地視察会の概要

- 日 時 令和6年8月27日(火) 9:30～11:30
- 場 所 梯川水系緊急治水対策プロジェクト整備箇所
- 参加団体
 - 【メディア機関】 石川テレビ放送、テレビ金沢
 - 【行政機関】 金沢河川国道事務所、石川県、小松市
- 視察箇所
 - ①【小松市】 九竜橋川排水機場(ポンプ増強)
 - ②【石川県】 今江潟排水機場(木場潟事前排水)
 - ③【国交省】 梯川左岸7.2K付近
(梯川引堤、河道掘削、橋梁架替)

参加メディアからの主な意見

- ・実際に現地を見て、その場で説明してもらうことができて、大変勉強になった。



← 今江潟排水機場(石川県)での視察



梯川(国交省)での視察 →